



# メタバース就労実現 に向けての企画書

2025年1月

みいちゃんのお菓子工房  
Shining children

# 目次

- 01 事業者紹介
- 02 発信活動における実績
- 03 若者への活動お仕事体験事業
- 04 メタバース活動の目的
- 05 得られた効果と実績
- 06 メタバース自社ワールド
- 07 実態と課題
- 08 協業案
- 09 企画内容
- 10 アバター就労（案）

# 事業者紹介 みいちゃんのお菓子工房

01

事業内容

菓子製造業  
〒523-0015 滋賀県近江八幡市上田町1257-18

事業開始

2020年1月プレオープン 2023年3月グランドオープン

代表

杉之原 千里



店主兼パティシエ

杉之原 みずき



特徴

家族以外とコミュニケーションが取れない自閉症の娘のために居場所として開業。小学6年生で独学で始めたケーキ店

ホームページ

<https://mi-okashi.com/>



# 発信活動における実績

02

## 過去の表彰歴

2020年 グッドデザイン賞金賞  
2023年 ヒューストン国際映画祭YTVドキュメンタリー金賞受賞  
2023年 ニューヨークフェスティバル ドキュメンタリー銀賞受賞

## 日本初

12才（小学6年生）でパティシエへ

## 海外

イギリス Restaurant & Bar Awards 2023・2024連続受賞  
2023年 内閣府からG7諸国へ発信

## メディア実績

フジテレビ全国放送、NHK全国放送、日テレ、TBS生放送  
読売テレビ 関西テレビ、CBCテレビ、ニューzone特集、北海道テレビ  
びわこ放送、ラジオ、新聞多数  
YouTube再生回数 累計再生数 2000万回以上

# 若者への活動 お仕事体験事業

03



団体名

自分探しをサポートする会

目的

「Food（食） & Art（芸術） × 個性」を活動テーマとし、子ども達に新しい自分を見つけてもらうこと

発足

2019年1月

会長

みいちゃんのお菓子工房 杉之原千里

団体概要

好奇心に満ち溢れた子供達をより早期にプロの仕事を知ってもらう場を提供している団体。

「みいちゃんのお菓子工房」のケーキ屋さんを舞台に子ども達の将来のための自分探しの道をサポートします。



ホームページ

<https://support.mi-okashi.com>

2019年から約180回

ケーキ屋の事業にて子供達に体験の場を提供

# メタバーズ活動の目的

04

プロジェクト名 Shining children メタバーズ事業（みいちゃんDAO）

## 目的

～メタバーズで育む輝く個性～

障がいを持った子供たち・生きづらさを抱えた子供たちを孤独から救い  
メタバーズ（仮想空間）での仲間作りと経験により医療の力でなく、テ  
クノロジーの力で共に成長・自律することを目的としたプロジェクト

## 発足

2023年1月

## ファウンダー

みいちゃんのお菓子工房 代表 杉之原千里

## 会員数

2024年12月現在 全国会員 177名

## ホームページ

<https://www.shining-children.xyz>



# 得られた効果と実績（メタバース）



## 心が変わる

現実社会でできなかった  
事が一瞬でできる  
ようになる



## 身体が変わる

もう1つの身体を  
もらう事で身体の  
ハンデをなくす



## 訓練

現実社会ですべき  
社会参画の訓練を  
メタバースでも  
できる環境を

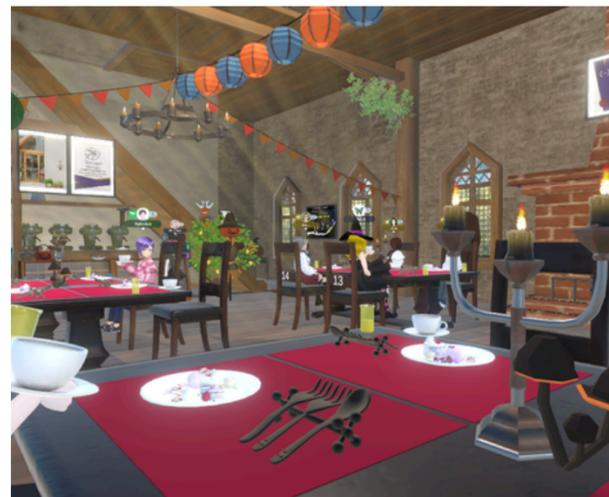
障がい者と健常者が入れ変わる世界を作れた

# メタバーズ自社ワールド・店舗出展実績

自らの空間を複数持ちアバター達が活躍できる環境作りを2022年から展開



バーチャルイオンモール店  
(REVVORLDS)



みいちゃんのお菓子工房カフェ  
(cluster)



不思議の国のchildren村  
(cluster)

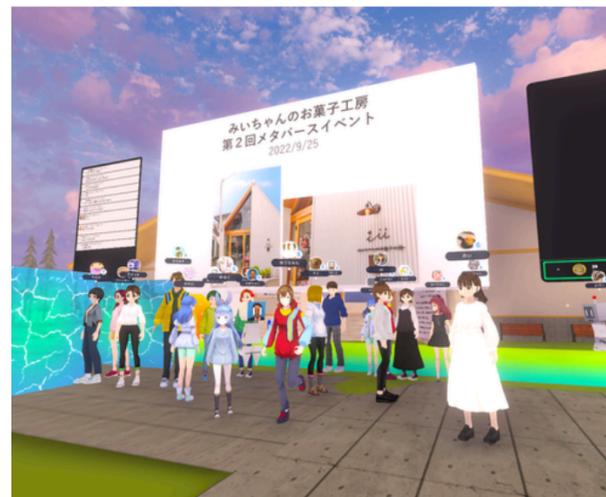
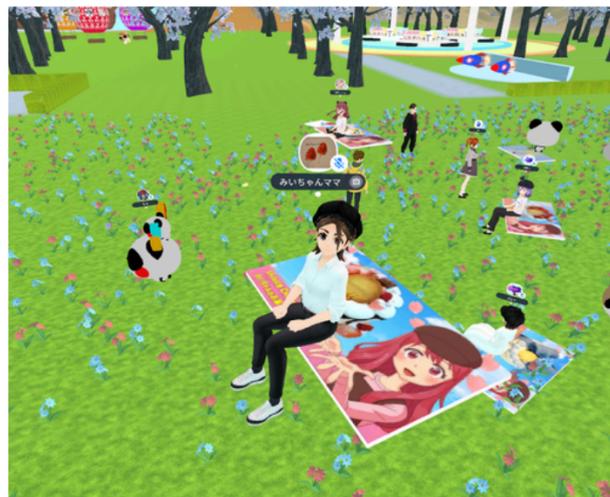


みいちゃんのお菓子工房カフェ  
(ブイマプラス)



みいちゃんのスイーツ写真展  
(spatial)

## 2ヶ月に1度のペースで自社イベント開催



プラットフォームごとに  
自社ワールド・自社店舗を出展し  
2022年からメタバーズイベントを  
開催。回数を重ねるごとに  
アバターによる可能性の枠を  
広げてきた。

## 実態と課題

ハンデを抱えた若者が、メタバースでそれぞれの役割を持ち、社会参画の訓練を2年にかけて展開した結果、**障がいを持つ方の活躍の場の可能性**を感じるもメタバース内での就労にまでは、本格的に導けていない。

メタバースは次のフェーズに入っている移行期であり、**メタバース就労は、将来に大きな可能性をもたらし、柔軟で多様性を尊重する企業文化を育む。**

今後、企業と外部パートナーが連携する事で、メタバース就労環境を加速させる事が可能となると考える。



# メタバース就労への協業（案）

- ① 未来の働き方を先取りする環境整備を
- ② 人の温かみを感じるメタバースへ
- ③ 障害者雇用の促進をメタバースにて
- ③ 観光客がいるメタバースから 店員がいるメタバースへ

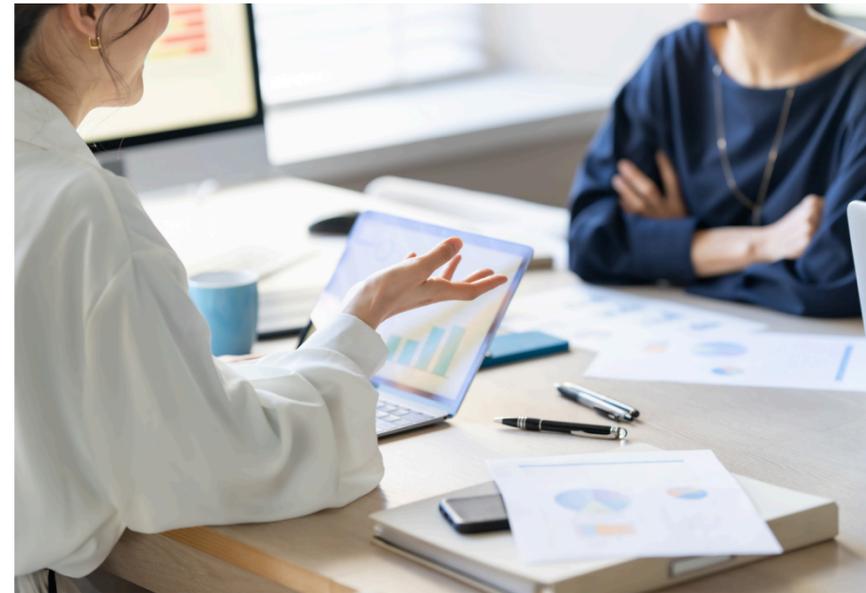


# 企画内容



## A:業務委託 アバタースタッフ

ハンデある若者の  
就労支援の場を  
住人のいるメタバースへ



## B:顧問契約

メタバースと福祉  
に関する相談  
ご支援



## C:体験事業

子供をターゲットにした  
メタバース内での  
お仕事体験をご提案

# アバター就労（社会参画レベル）案

障がいの程度に合わせて仕事を用意する

遊ぶⅠ	ワールド散策のみ
遊ぶⅡ	ワールド散策と他社ワールド動向レポート提出
遊ぶⅢ	ワールド散策とイベント参加
学ぶⅠ	企業の仕事を体験・訓練
学ぶⅡ	企業のスタッフとして単発で従事
学ぶⅢ	企業のスタッフとして20日従事
働く	将来の就労を目指しできる限り訓練に参加・スタッフとして入る

**卒業**

企業へ  
アバター就職